

 **FIX AQUAVOLT 10000**

**取扱説明書**

**PRODUCT MANUAL**

*Fisbeye*

## 目次

<はじめに>	
●安全にお使いいただくために	3
●特長・仕様	5
●各部名称	6
●LCD/パネル表示	6
<使用方法>	
●YSアダプターの取付	7
●バッテリー装填手順	8
●充電方法	9
●操作方法	10
●高温時保護モード	10
●セーフティモード	10
<メンテナンス>	
●Oリングの確認	11
●ダイビング前のチェック	11
●ご使用後のお手入れと保管方法	12
●オーバーホールのおすすめ	12
●保証規定	13
●保証書	28

### 取扱説明書について




- ・本書の内容は、予告なく変更することがあります。
- ・本書の内容について、誤り、記載漏れ、印刷ミス、不明な点がございましたら、弊社もしくはお近くの販売店までご連絡をお願いいたします。
- ・本説明書の一部もしくは全ての転載、コピーなどは個人でご使用になるもの以外一切認められません。

## はじめに

### 安全にお使いいただくために

- この説明書を必ずお読みの上、正しくお使いください。
- 誤った使い方をされると、故障や水没の原因となり、修理不能になる場合があります。
- ご使用の際にはこの説明書に従い必ず点検、テストを行ってください。
- 分解、改造、修理に伴う事故などに関し、当社では一切責任を負いかねますので、ご了承ください。また、使用時の人身、物損事故に関しての保証は致しかねます。

ここに表示した注意事項は、状況によっては重大な結果に結びつくおそれがあります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

- |  |  |
|--|--|
|  危険 | 取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。 |
|  警告 | 取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。        |
|  注意 | 取扱いを誤った場合に、傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。  |

#### 危険

- バッテリー接点部同士を、金属板や針金などで接続しないでください。感電や発火の原因になります。
- 本製品を改造・分解しないでください。発熱や発火の原因になります。
- ナイトダイビングや洞窟など暗い水中でのご使用時には、必ず予備のライトをお持ちください。バッテリー切れなど、万一何らかのトラブルが起きた際、パニックにつながる原因になります。

#### 警告

- 本製品を乳児、幼児、小さなお子様など、本製品の取扱いの注意事項などについて理解できない人の手の届く場所に保管しないでください。
- ライト本体にバッテリーを入れたまま保管しないでください。ガスや液の発生によって、人体に影響を及ぼす危険があります。
- 本製品をご自分の目や他の人の目に向けて照射しないでください。失明や視力障害など重大な障害を引き起こすおそれがあります。
- 本製品の発光部を床やテーブルに伏せた状態で点灯させないでください。また、燃えやすいものの近くで点灯させないでください。火災の原因となるおそれがあります。
- 必ず専用のバッテリーと充電器をご使用ください。他の製品を使用すると本製品を破損させたり、ガスが発生して危険な状態になる場合があります。
- 濡れた手でバッテリーや充電器を触ると感電する危険性があります。バッテリーは十分に乾いた手で取り扱ってください。

## 注意

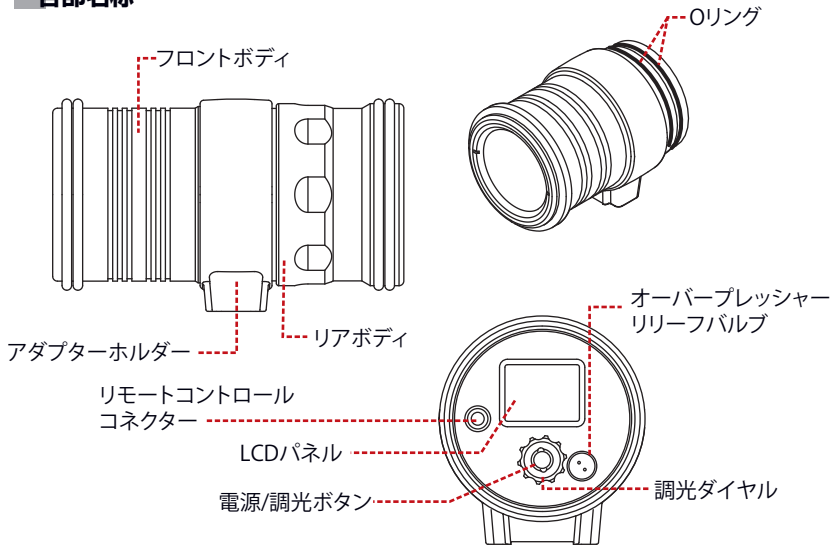
- 本製品は150mの水深まで耐えられるように設計されています。それ以上深い場所で使用されたり、それより浅い深度においても衝撃や圧迫を加えますと破損したり、浸水したりするおそれがあります。
- 浸水や故障などの事故を防ぐためにこの説明書を良くお読みになり、ご使用前後に必ず点検とメンテナンスを実施してください。
- 気温が異常に高くなる、あるいは低くなる場所、極端に大きな温度変化がある場所などに本製品を置いたり、保管したりしないでください。部品が劣化し、破損したり防水機能を損なったりするおそれがあります。
- 砂や塵、ほこりなどが多い場所でライト本体を開閉すると、防水部分に異物が付着し、防水性能が損なわれることがあります。
- 飛行機で移動する場合は、本体のOリングを外しておくことをおすすめします。気圧の影響でライトヘッドの取り外しができなくなったり、またその状態で無理に取り外そうとすることで製品を破損してしまうおそれがあります。
- 本製品より異音や異臭がする場合や煙が出たりする場合は、バッテリーを取り外し、お求めになった販売店にて修理をご依頼ください。
- 万一、浸水が発生した場合、速やかに電源を切り、バッテリーを取り外してください。濡れているバッテリーに直接触れると感電の危険性がありますので取扱には十分ご注意ください。
- アルコールやベンジン、シンナーなどの有機系溶剤は、変形などの原因になりますので絶対に使用しないでください。
- 万一、浸水が発生した場合、すぐに使用を中止してください。また、浸水している場合、本製品内部の圧力が高くなっていることがあります。ライト本体を開ける際、水が噴き出したり、ライト本体が跳ねたりすることがありますので、十分ご注意ください。

## 特長・仕様

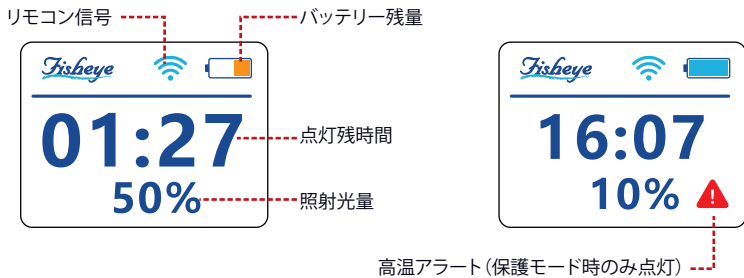
- コンパクトサイズのボディながらフル発光時で10,000ルーメンの大光量。
- 単一発光面方式のLEDを採用し、中心から周辺部まで均一で美しい配光を実現。
- 電源ボタンの操作で5段階(20%陸上点灯用、25%、50%、75%、100%)の光量調整が可能。
- 調光ダイヤルにより100ステップ(0~100%)の微調整も可能。
- 着脱式のバッテリーを採用。航空機内への持ち込み可。
- 水中でも視認しやすい大型カラーLCDパネルにさまざまな情報を表示。
- オーバープレッシャーリリーフバルブ装備。
- 高温時、内部基板を保護する高温時保護モードを搭載。
- リモートコントロール(オプション)によるライティング操作に対応。

最大光量	10,000ルーメン
連続点灯時間	約50分(最大光量時) + 約10分(セーフティモード)
光量調節	電源ボタンによる5段階調光(20%,25%, 50%, 75%, 100%) 調光ダイヤルによる100段階調光(0-100%の1%刻み)
照射角	約100度
陸上点灯可否	光量20%以下にて可
充電時間	最大約4時間
バッテリー	リチウムイオン 6,800mAh/14.4V
耐圧水深	150m
材質	耐腐食アルミ合金(表面アルマイト処理)
サイズ	φ78.2 x 151mm
重量	1,200g(陸上) / 600g(水中)
付属品	リチウムイオンバッテリー、バッテリーチャージャー、AV YSベース、 2Wayハンドグリップ、ダイレクトベース、フェイスプロテクター、 バッテリー保護キャップx2、スベアOリング、Oリンググリス、Oリング グリムバー、六角レンチ、キャリングケース

## 各部名称



## LCDパネル表示



- バッテリー残量 5段階のバーで表示。40%以下はオレンジ色、セーフティモード時(10%以下)は赤色になります。
- 点灯残時間 セーフティモード時(10分以下)は赤色になります。
- 照射光量 現在の照射光量を1%刻みで表示します。

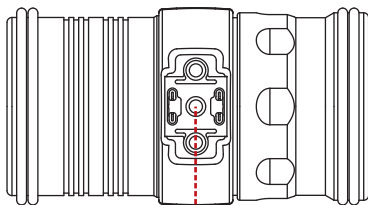
### ⚠ 注意

LCDに表示される点灯残時間は、バッテリー残量と現在の照射光量より算出された理論値です。この点灯残時間表示には、バッテリーのコンディションや、周囲の水溫などの使用環境により、実際の点灯時間と誤差が生じる場合がありますのでご注意ください。

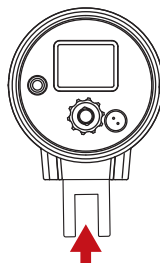
## 使用方法

### AV YSベースの取付

※製品出荷時は取り付けられた状態になっています。



AV YSベース固定ネジ穴

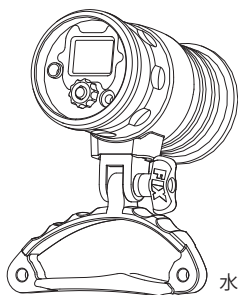


AV YSベース固定ネジ挿入方向

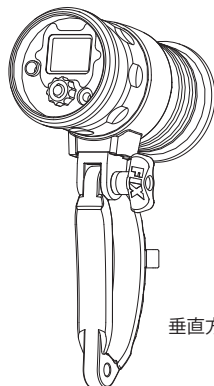
1. 付属のAV YSベースを、アダプターホルダーのネジ穴に合わせます。
2. 付属の固定ネジを時計方向に締め込み固定します。

**NOTE** 付属のダイレクトベースを取り付けることもできます。

### 2-Wayハンドグリップの取付例



水平方向

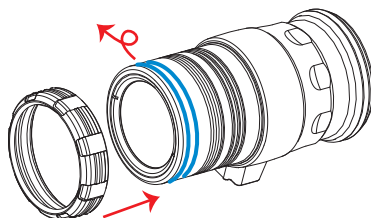


垂直方向

※水平方向の場合、グリップは図の向きに取り付けてください

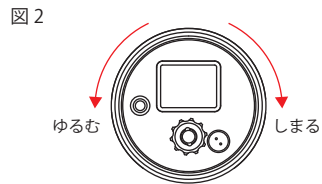
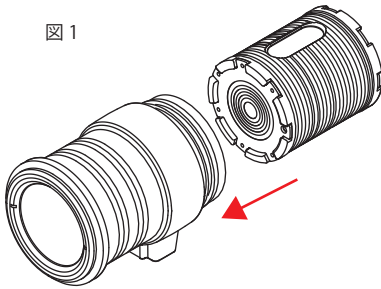
### フェイスプロテクターの取付

付属のフェイスプロテクターは、フロントボディの2本のOリングを外し、そのOリングの溝にはめ込みます。



## バッテリー装填手順

1. フロントボディをしっかりと持ち、リアボディを反時計方向に回転させ取り外します。
  2. バッテリーの保護キャップを取り外します。
  3. バッテリーをフロントボディへ装填します。バッテリーに向きはありません。どちらの向きでも点灯します。(図1)
  4. フロントボディをしっかりと持ち、リアボディを時計方向に回転させ取り付けます。(図2)
- \* バッテリー取り外しは逆の手順で行います。



**⚠ 警告**

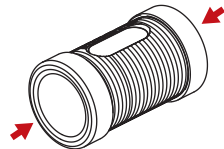
・濡れた手や、濡れた環境での作業は感電や破損の恐れがありますので、絶対に行わないでください。

・リアボディを閉める前には、必ずOリングやOリング溝、Oリング当たり面にゴミや砂などが付着していないことを確認し、Oリングのグリスアップを行ってください。

・バッテリーを取り出す際、落下にご注意ください。バッテリーの破損だけでなく、ケガなどにつながるおそれがあります。

**⚠ 注意**

・バッテリーを保管する際は、漏電やショートを防ぐため、必ず付属のバッテリー保護キャップを取付けておいてください。



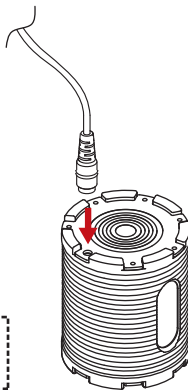


## 充電方法

1. チャージャーのACプラグをコンセントに差し込みます。
2. この時、チャージャーのLEDが緑色に点灯することを確認してください。
3. チャージャーのコネクターをバッテリーに差し込みます。
4. チャージャーのLEDが赤色に切り替わったことを確認してください。
5. 充電が完了すると、チャージャーのLEDは緑色に切り替わります。(充電時間は最大4時間)
6. コネクターをバッテリーから取り外します。

### NOTE

バッテリーが満充電の場合、チャージャーを接続してもLED点灯は緑色のままです。



### ⚠ 危険

- 充電中はバッテリーやチャージャーが熱を持つことがありますので、絶対に紙や絨毯など燃えやすい物の上で充電しないでください。
- ケーブルを束ねた状態で充電すると発熱で火災の原因になるおそれがありますので絶対にしないでください。
- 濡れた手、濡れた環境での充電は感電するおそれがありますので絶対に行わないでください。

### ⚠ 警告

- 水没した、あるいは水没しているおそれのあるバッテリーを絶対に充電しないでください。

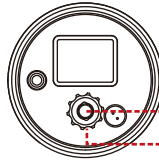
### ⚠ 注意

- チャージャーは、マルチボルト(100~240V)対応になっていますが、自家発電のリゾートやクルーズ船などでご使用の場合は電圧が非常に不安定なため、異常な高電圧により本チャージャーを破損させてしまうおそれがあります。安全回路内蔵の変圧器を併用されることをお勧めします。
- 30度以上の高温になる所や直射日光の当たる所に放置しないでください。
- 充電中、振動や衝撃、落下などで充電コネクターからプラグがはずれたりしないよう安定した場所で充電してください。また、充電中に万が一プラグがはずれてしまった場合、バッテリーが熱を持った状態で再度充電せず、常温に戻るのを待って再充電してください。温度センサーが働いて、フル充電できないことがあります。

## 操作方法

### 点灯

充電された状態で、電源／調光ボタンを2秒以上押し、LCDパネルに現在の照射光量を表示して点灯します。ただし光量設定が「0%」の場合は点灯しませんのでご注意ください。



電源/調光ボタン

調光ダイヤル

### NOTE

本製品は、電源OFF時の光量設定を記憶し、次の電源ON時に同じ光量で点灯するデフォルト機能を搭載しています。たとえば50%調光の状態で消灯すると、次に電源を入れた際も同じ50%の光量で点灯します。

### 電源/調光ボタンによる調光

電源/調光ボタンを押すごとに、[20%] (陸上点灯モード) ⇒ [25%] ⇒ [50%] ⇒ [75%] ⇒ [100%]の順で切り替わります。

### 調光ダイヤルによる調光

調光ダイヤルを時計まわりに回すと、1%刻みで100%まで光量が増加します。調光ダイヤルを反時計まわりに回すと、1%刻みで光量が0%まで減少します。



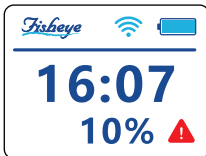
注意

0%光量の状態は、「電源OFF」ではありません。そのまま放置すると電源を消費してしまうばかりではなく、誤点灯のおそれがあります。

### 消灯

電源/調光ボタンを約2秒間長押しすると、消灯します。

### 高温時保護モード



使用中にライトヘッドが60℃以上になると、自動的に保護モードへ移行し、光量を10%まで落とします。LCDパネルには高温アラートが表示されます。高温時保護モードに切り替わった場合は、電源スイッチをOFFにし、ライトヘッドを冷却することをおすすめします。ライトヘッドは高温になっていますので、素手で触れないなど取扱には十分ご注意ください。温度が60℃以下まで下がると、再び通常モードへ復帰します。



注意

本製品は陸上での点灯も可能ですが、必ず光量20%以下の陸上点灯モードでご使用ください。

### セーフティモード(自動減光機能)



バッテリー残量が残り10%以下になると、自動的に光量を最大の10%まで落とし、点灯残時間表示が赤くなります。この状態で約10分間点灯後、自動的に電源がOFFになります。



注意

セーフティモードに移行後は、安全のため、速やかに浮上するようにしてください。

## メンテナンス

### Oリングの確認

FIX AQUAVOLT10000ライトは、Oリングを使用して防水しています。お客様ご自身でメンテナンスや交換が可能なOリングは1ヶ所(2本)です。

長期間ご使用にならないときは、Oリングに付属のシリコングリスを薄く塗ってから保管してください。また、Oリングは1年毎に交換されることをおすすめします。



注意

Oリングの取扱いについて、下記の点に注意してください。

- 本体ケースのOリングを外す際は、絶対に金属製の鋭利なもの(はさみの先端、釘、ナイフなど)を使わず、付属の「Oリングリムーバー」をご使用ください。
- 外したOリングを紛失しないようご注意ください。
- Oリングの摩擦や劣化を防ぐために、外したOリングの表面に付属のOリンググリスを薄く塗布(グリスアップ)します。その際、砂や小さなゴミ、髪の毛などが付着していないか必ず確認してください。もし、砂やゴミなどが付着していた場合は、水で洗い流してからグリスを塗ってください。また、Oリンググリスが多すぎると、かえってゴミやホコリが付きやすくなり、浸水の原因となることがありますのでご注意ください。
- Oリング面に小さな傷やひび割れなどがある場合は、絶対に使用せず、すぐにスペアのOリングに交換してください。
- Oリング溝、またはOリングが当たる防水面にも砂や小さなゴミ、髪の毛などが付着していないか必ず確認してください。綿棒などを利用すると、きれいに清掃できます。また、傷やひびなどがないかもしっかり確認してください。
- 上記の確認ができましたら、再び溝にOリングを装着してください。その際、Oリングがねじれたり、はみだしたりしないようご注意ください。
- OリングやOリング溝のチェック、グリスアップなどは、ボディ開閉時に毎回行ってください。

### ダイビング前のチェック

本製品をご使用になる前に、浸水チェックを行うことをおすすめいたします。

ご使用前に、本製品を水を張った洗い桶や洗面器などに、水平を保ったまま浸してください。3秒で一度、30秒で一度、3分間で一度、水から取り出してリアボディを開け、本体内部に浸水がないことをご確認ください。

## ご使用後のお手入れと保管方法

1. 使用後はリアボディを開ける前に、ライト本体をおよそ10～20分程度、真水に浸けておいてください。また真水の中で、電源／調光ボタン、調光ダイヤルを数回動かして、周囲についた塩分を洗い流してください。

### NOTE

別売りの『FIX メンテナンスキット』に含まれる、塩害防止剤『ソルトアウェイ』をご使用いただくと一層効果的です。

### ⚠ 注意

海水でご使用后、そのまま放置すると細かいすき間などに塩分が残り、乾燥するとその塩分が結晶となり水に溶けなくなってしまいます。結晶化した塩分は時にリングを押し上げ、浸水の原因になりますので、必ず真水に浸けて塩分を洗い流してください。

2. 真水から上げたら、弱い流水で洗ってください。強い水流を一定方向から当てると浸水の原因となりますので、絶対に行わないでください。
3. 水洗い後は、乾いた柔らかい布などで水気をよく拭き取ってください。炎天下での直射日光による乾燥や、ドライヤーやストーブによる乾燥は、故障や変形、破損の原因となりますので絶対におやめください。
4. ご使用後はリングにシリコングリスを薄く塗ってから保管してください。Oリングは1年毎に交換されることをおすすめします。
5. 長時間ご使用にならない場合は、高温多湿な場所や直射日光の当たる場所、極端に気温が下がる場所をさけて保管してください。
6. アルコールやシンナー、ベンジンなどの有機系溶剤や中性洗剤は変形や破損の原因となりますので絶対に使用しないでください。

## もしも浸水したときは

浸水が発生した場合は、速やかに本製品の使用を中止し、ライト内部およびバッテリーに付着した水分を取り除いてください。そしてバッテリーはライト本体には戻さず別途保管してください。もし内部に水分が残っていると感電や基板破損の危険性がありますので、浸水後は絶対にご使用にならず、弊社カスタマーサービス(Tel:03-5988-0191)まで点検に出してください。

## オーバーホールのおすすめ

本製品のご使用回数に関わらず、1年から2年に一度の定期的なオーバーホールをおすすめいたします。

製品内部に、お客様には交換いただけない防水Oリングを使用しております。これらを定期的に交換・メンテナンスすることで、事故を防止し、製品寿命を延ばすこととなりますので、一定期間が経過いたしましたら、弊社カスタマーサービスまで、オーバーホールをご依頼ください。

## 保証規定

当社は、取扱説明書の注意事項にしたがったお取り扱いにより本製品が万一故障した場合、お買い上げ日から満一年間無料修理を承ります。ただし、本ライトに使用しているバルブ寿命に関しましては、ご使用環境やご使用頻度により変化するため、対象外となります。また、破損、浸水等によりご使用の他の機材等に損害が生じた場合、いかなる理由でも、本製品以外の機材に対する補償はございません。ご使用になる機材等には「保険」をおかけいただくなど、ご使用者ご自身での対処をお願いいたします。また、本製品の故障に起因する付随的損害(ダイビングや撮影に要した旅行費用等の諸費用、及び撮影により得られる利益の喪失など)については保証いたしかねます。また、保証期間の内外によらず修理時の運賃、諸掛かりはお客様においてご負担をお願いいたします。

保証期間内でも次のような場合には有料修理になります。

1. 使用上の誤り(取扱説明書の取扱上の注意事項等以外の誤操作等)により生じた故障。
2. 弊社以外で行われた修理、改造、分解等による故障。
3. お買い上げ後の輸送、落下、衝撃等による故障及び損傷。
4. 火災・地震・水害・落雷その他の天災地変、公害による故障及び損傷。
5. 保管上の不備(高温多湿の場所、有害薬品のある場所での保管)や手入れの不備等による故障。
6. 砂・泥・水かぶり等が原因で発生した故障。
7. 保証書のご提示がない場合、または保証書の記載事項を訂正された場合。
8. 保証書にご購入年月日や必要事項の記載がない場合。

都合、製品の改良等により仕様・デザイン・価格等、予告なしに変更をすることがあります。

# CONTENTS

<Introduction>	
●For Safety	.....15
●Product Features / Specifications	.....17
●Name of Parts	.....18
●Display LCD Panel	.....18
<How to Use>	
●Installation of YS adapter	.....19
●Battery Loading Procedure	.....20
●Charging Battery	.....21
●How to Operate	.....22
<Maintenance>	
●O-ring Check	.....23
●After use and storage	.....24
●Recommendation for Overhaul	.....24
●Warranty Conditions	.....25
●Warranty Card	.....26

## About this manual




- Contents of this manual are subject to change without prior notification.
- If you find errors, omissions, misprints or any unclear parts in the contents of this manual, please contact Fisheye or your local supplier.
- This manual may not be reproduced or copied in whole or part for any reason except personal use.

# INTRODUCTION

## For Safety

- Please make sure to read this manual for proper use. Improper use may result in un-repairable condition caused from damage or submergence.
- Please make sure to perform inspections and checks in accordance with this manual when using.
- Please understand that Fisheye Co.,Ltd is not responsible for any accidents in accordance with disassembly, modification or repairs. We also accept no liability for any physical or material accidents during use.

When the following marks are shown it means there could be serious consequence depending on the situation. Very important information regarding safety is noted, which must be fully understood and implemented.


-  **DANGER** Mishandling product can likely lead to the imminent danger of death or severe injury.
-  **WARNING** Mishandling product may possibly lead to death or severe injury.
-  **CAUTION** Mishandling product may lead to possibility of injury or material damage only.

### **DANGER**

- Do not connect battery connections with metal plates or wire. It can cause electric shock or fire.
- Do not modify or disassemble this product. It can cause heat generation or fire.
- Make sure to carry a backup light for dark underwater use such as night diving or in a cave. It can cause panic in case some trouble occurs such as the battery running out.

### **WARNING**

- Do not store this product in the presence of infants, children or others unable to understand handling cautions for this product.
- Do not store with the battery remaining inside. Released gas or solution may cause hazard to human bodies.
- Do not shine the light directly into your own or other people's eyes. It may cause serious disorders such as vision loss or visual impairment.
- Do not turn on the light with the light-emitting part facing down on the floor or table. Do not turn on the light near flammable materials either. It may cause fire.
- Make sure to use the dedicated battery and the charger for this product. Using other products may damage this product or lead to a dangerous condition from released gas.
- Touching the battery or the charger with wet hands may cause electric shock. Handle the battery with thoroughly dry hands.

 CAUTION

- This product is designed to withstand depths of 100 meters (330 feet). Be fully aware of the depth and how to handle during use as using this product at greater depths or even at shallower depths, impact shock or pressure given may cause damage or water intrusion.
- Please read this manual thoroughly to prevent accidents such as water intrusion or damage and make sure to perform inspections and maintenance before and after use.
- Do not place or store this product in areas of extreme high or low temperatures or where the temperature fluctuation is extreme. It may cause damage or impairment of waterproof function due to components deteriorating.
- Do not open and close in areas with a lot of sand, lint or dust as it may cause impairment of waterproof function by foreign substances sticking to the waterproofing parts.
- Remove the main O-ring when traveling by plane. It may not be easily opened due to the air pressure change or may cause damage to the product from trying to open forcibly.  
If this product emits an unusual noise, smell or smoke, remove the battery and contact your supplier for repair.
- In case water intrusion occurs, turn off the power immediately and remove the battery. Use caution when handling as touching the wet battery directly may cause electric shock.
- Never use any organic solvents such as alcohol, benzene or thinner as it may cause deformation etc.
- In case water intrusion occurs, turn off the switch and stop using immediately. Pressure inside this product may be high in case of water intrusion. Use caution when opening/closing as water may splash or the light itself may fly out when opening the cap.

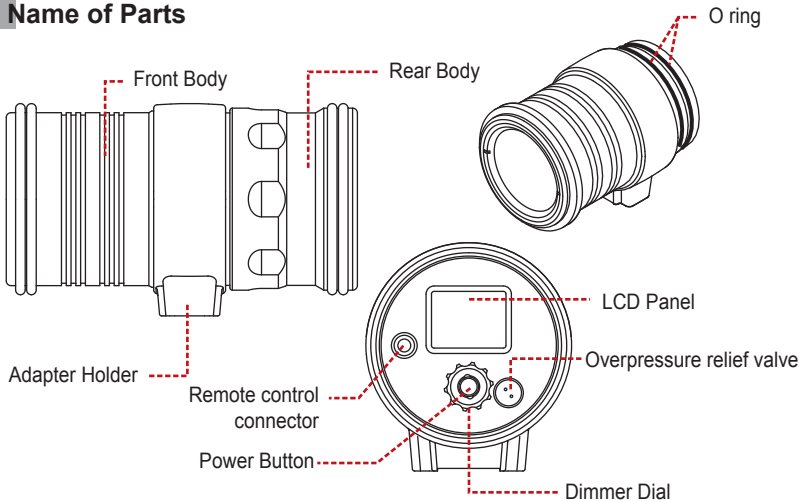


## Product Features & Specifications

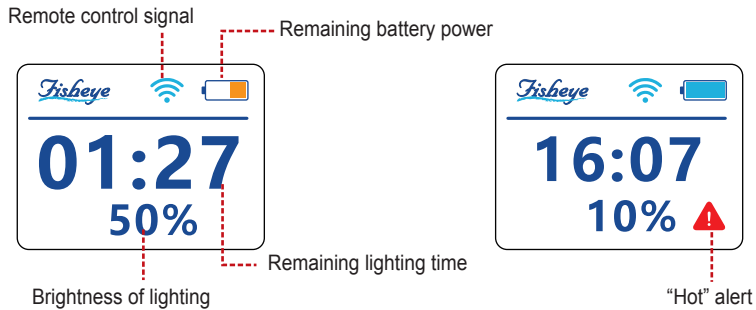
- Ultra compact and light weight.
- The light distribution pattern is wide and even without distortions or hotspots.
- A simple push button controls 4 levels of brightness (25, 50, 75, and 100%).
- A dimmer dial can fine tune brightness from 0-100% in 1% increments.
- Removable and compact battery. The FIX light batteries are approved for airline travel.
- Various information displayed on back light installed color LCD panel makes visual confirmation easy.
- An over-pressure relief valve is built in.
- High temperature production mode prevents internal damage to the light if the light becomes too hot during use.
- AQUAVOLT light can be controlled remotely with the option remote controller.

Brightness	10,000 lumens maximum
Continuous Lighting Time	50min. (max power) + 10min. (Safety Mode)
Brightness control	4 phases: 20% 50% 75% 100% +20% for lighting in the air 100 levels: 0-100% fine adjustments
Beam Angle	Approx. 100 degrees
Usability in the Air	Useable (less than 20%)
Charge Time	4 hours max.
Buttery Type	Li-ion 6,800mAh/14.4V
Depth Rating	150m
Material	Corrosion-resistant aluminum alloy
Dimensions	φ78 x 151mm
Weight	1,200g (In the air) / 600g (underwater)
Set includes	Li-Ion Battery Charging Cradle AC Adapter AV YS Base 2-Way Hand Grip Ball Adapter Face Protector Ring Battery Protect Cap x2 Spare O-ring set O-ring Grease O-ring remover Allen Wrench Carrying Case

## Name of Parts



## LCD Panel Display



- Remaining battery power      Displayed in 5 level bars. As for less than 40% orange, safety mode (less than 10%) become red.
- Remaining lighting time      As for Safety mode (less than 10%) become red.
- Brightness of lighting      Displayed in increments of 1%.

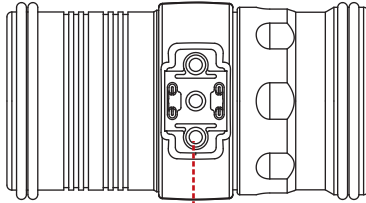


The Remaining lighting time displayed on LCD is a theoretical value calculated from the remaining battery power and the current lighting output. Please note that the remaining lighting time display may differ from the actual lighting time due to the battery condition or the usage circumstances such as the surrounding water temperature.

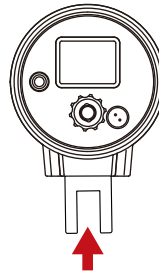
## How to Use

### Installation of AV YS Base

\* It was attached at the time of the product shipment.



A screw hole for  
AV YS base fixation

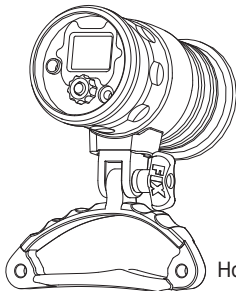


Lock screw

1. Attach the AV YS base with an adapter holder.
2. Tighten a screw clockwise and fix.

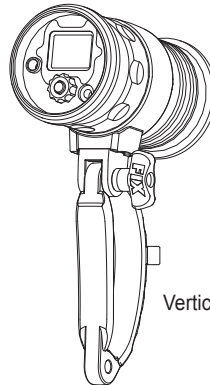
**NOTE** You can attach Ball Adapter in place of YS base.

### Installation example of 2-way handgrip



Horizontal

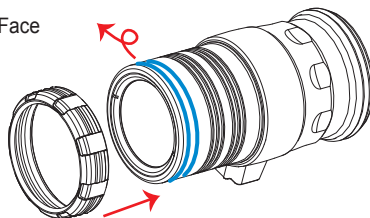
In the horizontal, please attach the grip to one of the figure.



Vertical

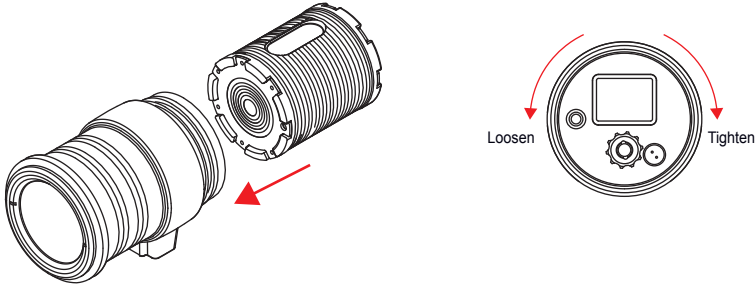
### Installation of Face Protector Ring

Take off two O-ring of the front body to attach a Face Protect Ring



## Battery Loading Procedure

1. Hold the front body firmly and take off the rear body by rotating anti-clockwise.
  2. Take off both protection caps of the battery.
  3. Tilt front body and load the battery.
  4. Hold the front body firmly and attach the rear body by rotating clockwise.
- \* The disassembly of the battery is a reverse procedure.



### **WARNING**

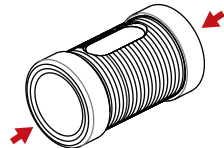
-Do not work with wet hands or under wet conditions due to the risk of electric shock or damage.

-Make sure that there is no dust, sand etc. on the O-ring, O-ring groove or O-ring contact surface and grease the O-ring before closing the rear body.

-Take care not to drop when removing the battery. It may cause not only damage to the battery but also injury.

### **CAUTION**

-Attach the both protection caps to prevent any short-circuit while keeping the battery.

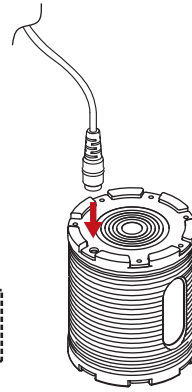


## Charging Battery

1. Take the battery out of the light.
2. Insert the AC plug of the charger into the power outlet.
3. Make sure that the LED of the charger turns green at this point.
4. Insert the connector of the charger into the battery.
5. Make sure that the LED of the charger light switches to red.
6. Charger LED light switches to green when charging is complete. (Charging time is 4 hours maximum)
7. Remove the connector of the charger from the battery.

### NOTE

LED light remains green if the battery is fully recharged when connecting the charger.



### ⚠ DANGER

-Do not charge on paper, carpet or anything potentially flammable as battery and charger may become hot during charging.

-Do not charge with coiled cables as heat build-up may result in fire.

-Do not handle charging work with wet hands or charge under wet circumstances to avoid electric shock.

### ⚠ WARNING

-Do not charge batteries that have been flooded, or are suspected of having water intrusion.

### ⚠ CAUTION

-Charger is multi-volt compatible (100–240V), but using at a resort or on a cruise ship with in-house power generation may cause highly unstable voltage output and result in damage to the charger. It is recommended to use a converter with a built-in safety circuit.

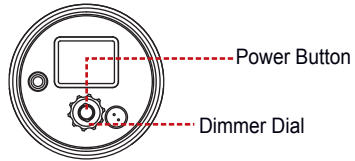
-Do not charge in temperatures above 30°C (86°F) or in direct sunlight.

-Charge in a stable position to avoid the plug being disconnected from vibration, impact shock or dropping. In case of the plug being disconnected during charging, do not charge again while the battery is hot. Cool it to room temperature before charging, as the temperature sensor may not allow it to take a full charge.

## How to operate

### Turning on the light

Press and hold the power button more than 2 seconds, the LCD panel display the current brightness and the light turns on. However, the light does not emit when the brightness setting is 0%.



#### NOTE

This product has a default function installed that memorizes the light output setting when the power is turned OFF and shines at the same light output when it is turned ON next time. For example, if it is turned off when the lighting condition is 50%, it shines at the same 50% light output next time the power is turned on.

### Light adjustment with the Power Button

Every time the Power Button is pressed, the lighting intensity changes in the order of [20%](for use in the air)⇒[25%]⇒[50%]⇒[75%]⇒[100%].

### Light adjustment with the Dimmer Dial

When the dimmer dial is rotated clockwise, the lighting increases by 1% increments.

When the dimmer dial is rotated anti-clockwise, the lighting decreases by 1% increments.



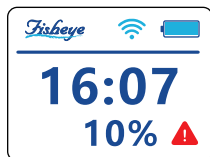
#### CAUTION

The brightness setting of 0% is NOT "Power Off". There might be the consumption of the power supply and the false lighting when you just leave it unattended.

### Turning off the light

The light turns off by press and hold the power button more than 2 seconds.

### High Temperature Protection Mode



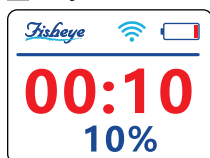
Protection mode automatically engages when the light body becomes over 60°C (140°F) during use and decreases the output to 10%. "Hot" indicates this high temperature condition and is displayed on the LCD. When the High Temperature Protection Mode engages, turning off the power and cooling down the light is recommended. The functions will go back to normal mode when the temperature drops below 60°C (140°F).



#### CAUTION

As for this product, lighting in the air is possible, but please use it with the output of less than 20% by all means.

### Safety Mode



When the battery residual quantity is as follows 10% of remainder, the lighting is reduced to 10% automatically, and Lighting time indicator turns red. It will remain lit on this condition for approx. 10 minutes and then turn off automatically.



#### CAUTION

When it becomes Safety Mode, start surfacing immediately.

## MAINTENANCE

### O-ring Check

This product is sealed by a double seal structure of the O-ring. A user can change the O-ring. If you do not use the light for a long term, apply a thin coat of silicone grease to the O-ring.

 **CAUTION**

- Be aware of the following points regarding handling O-ring.
- Use the included O-ring remover when removing the O-ring of the body case and never use sharp metal tools such as the edge of scissors, nail or knife.
  - Be careful not to lose the removed O-ring.
  - Lightly coat it with a thin film of the included O-ring grease to prevent friction or deterioration of the O-ring. Make sure that there is no sand, small lint or hair. If there is any sand or lint on it, wash off first then grease it. Be careful not to put too much O-ring grease as it may attract more lint or dust and cause water intrusion.
  - Never use and immediately exchange with a spare O-ring if there are any small cuts or cracks on the O-ring surface.
  - Make sure that there is no sand, small lint or hair on the O-ring groove and the waterproof side that the O-ring contacts. It can be wiped clean with a cotton tipped swab etc. Also make sure that there are no scratches or cracks.
  - Once above points have been checked, install the O-ring back on the groove. Make sure O-ring is uniform with no twists or bulges.
  - Always perform checks of O-ring or O-ring groove and O-ring grease-up every time you open/close the body.

### Pre-diving Check

Leakage check is recommended before using the product.

Submerge the product by horizontally lowering in a tub or bowl filled with water.

Take out of the water at 3 second, 30 second and 3 minute intervals, open the rear case and make sure that there is no sign of leakage inside the body.

## After Use Care and Storage

1. Submerge the light body into fresh water for about 10-20 minutes before opening the light head after use. Also activate Power Button and Dimmer Dial in fresh water several times and wash off the salt deposits around buttons.

### NOTE

Using salt damage inhibitor SALT-AWAY included in the FIX maintenance kit, sold separately, is even more effective.



### CAUTION

After use in salt water, if salt deposits are allowed to remain and dry in small gaps, salt crystals will form and will not subsequently dissolve. Make sure to submerge in fresh water to wash off the salt deposits as these salt crystals may occasionally push up the O-ring and cause water intrusion.

2. After removing from fresh water, rinse with slow flowing running water. Never use high pressure water from one direction as it may cause water intrusion.
3. After rinsing, wipe off remaining water with a soft dry cloth. Do not dry in direct sunlight or dry with a dryer or stove as it may cause failure, deformation or damage.
4. After use, lightly coat the O-ring with silicon grease and store. Replacing with a new O-ring once a year is recommended.
5. For long time storage, avoid areas of extreme high temperature and humidity, direct sunlight or extreme cold temperature.
6. Never use any organic solvents such as alcohol, benzene or thinner or neutral detergents as it may cause deformation or damage.

## What to do In case of internal water contact

Immediately stop using this product and remove any residual water inside of the light and the battery. Do not put the battery back in the light body and store it separately. If there is some water remaining inside, it may cause electric shock or damage to the circuit board therefore never use it after water intrusion and contact Fisheye or your local retailer for service.

## Recommendation for Overhaul

Regular overhaul is recommended once every 1-2 years, regardless of the frequency of use of the product.

Waterproof O-rings that cannot be exchanged by customers are used inside of the product. Please ask our customer service for overhaul after a certain period of time to exchange and maintain these to prevent accidents and extend the life of the product.



## WARRANTY CONDITIONS

Fisheye Co., Ltd. warrants and will repair or replace the product free of charge for one year from purchase, when used in accordance with this User Manual. However, this Warranty does not cover any losses, damage or water intrusion to any other equipment for any reason. Please obtain insurance for all your equipment. Also, this Warranty does not cover any losses resulting from use of product, or malfunction of this product, including but not limited to travel expenses or unattained profits from inability to use product. User shall bear shipping expense to Fisheye's designated repair facility both during and after warranty period.

During warranty period the following cases are not free of charge. Any authorized repairs will be charged at normal rates.

1. Damage caused by improper use such as mishandling not in accordance with handling cautions in the User Manual.
2. When the light is repaired, modified or disassembled by an unauthorized person or facility other than Fisheye.
3. If the light is damaged during transport, if dropped, or if subject to strong impact shock after purchase.
4. If the light is damaged or impaired in natural disaster or pollution such as fire, earthquake, flood, lighting and others.
5. Damage caused by imperfect storage such as storing in areas of high temperature or humidity fluctuation, or in areas with toxic chemicals.
6. If damaged due to operation when covered with sand, mud or water etc.
7. When the Warranty Card is not presented when requesting service or the described content on the Warranty Card is altered.
8. When there is no record of the date of purchase and the store name on the Warranty Card.

The specifications, designs and prices are subject to change without prior notification.

**MEMO**

**MEMO**

## 保証書 Warranty

お名前  
Customer Name

ご住所  
Address

電話番号  
Tel / Email

保証期間 Warranty Period	ご購入日より一年間 One year from purchase date
購入日 Purchase Date	
品名 Product Name	FIX LIGHT
品番 Model Name	FIX AQUAVOLT10000
製造番号 Serial Number	
販売店名 Dealer Name	

\*必ず販売店名印を押して下さい。

「販売店名印」「購入日」の記入をご確認ください。

記入無き場合は無効となりますので、直ちにお買い上げ店までお申し出ください。

本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保存してください。

Dealer: Fill your company name & contact information, purchase date, model name and serial number.

Customer: Copy and Send the above information when returning the housing for services.

Not valid unless all information provided above. Contact your dealer immediately if any information is missing.

**株式会社フィッシュアイ** 〒171-0052 東京都豊島区南長崎5-29-7 TEL:03-5996-5637 FAX:03-5996-7202

**www.fisheye-jp.com**

**E-mail:info@fisheye-jp.com**



ご購入後のメンテナンス・修理等は株式会社フィッシュアイにて承ります

🔍 フィッシュアイカスタマーサービス



03-5988-0191



cs@fisheye-jp.com

International Distribution & Service

**Fisheye Co., Ltd.**

5-29-7 Minami Nagasaki Toshima-ku, Tokyo 171-0052 JAPAN

TEL +81-3-5996-5637 FAX +81-3-5996-7202

**www.fisheye-jp.com**

**E-mail:info@fisheye-jp.com**